

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和03年01月27日

計画の名称	交野市域の快適な暮らしを実現する下水道整備の推進（その3）													
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）								重点配分対象の該当					
交付対象	交野市													
計画の目標	流域関連公共下水道の渚処理区域の下水道整備を行い、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		720	A	720	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初		R6末
1	下水道による下水道処理区域内人口普及率を95%（R2当初）から96%（R6末）に増加させる。			
	渚処理区域の下水道処理区域内人口普及率（%）	95%	%	96%
	渚処理区域の下水道処理区域内人口普及率（%）=（渚処理区域の下水道整備区域内人口（人））/（渚処理区域の行政人口（75,831人））×100			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	交野市	直接	交野市	管渠(汚水)	新設	渚処理区 汚水管渠整備	汚水管 =200 L=1000m	交野市						350		-	
	A07-002	下水道	一般	交野市	直接	交野市	管渠(汚水)	新設	茄子作第2処理分区 汚水管渠整備	汚水管 =250 L=400m	交野市						170		-	
	A07-003	下水道	一般	交野市	直接	交野市	管渠(汚水)	改築	ストックマネジメントに基づく改築・更新	ストックマネジメント 調査、点検、改築実施	調査	交野市						100		策定済
	下水道ストックマネジメント計画																			
	A07-004	下水道	一般	交野市	直接	交野市	管渠(汚水)	新設	鴻池処理区 汚水管渠整備	汚水管 250 L=400m		交野市						100		-
												小計						720		
												合計						720		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03	R04	R05	
配分額 (a)	28	43	6	19	
計画別流用増 減額 (b)	0	10	0	0	
交付額 (c=a+b)	28	33	6	19	
前年度からの繰越額 (d)	155	15	25	0	
支払済額 (e)	168	23	31	19	
翌年度繰越額 (f)	15	25	0	0	
うち未契約繰越額(g)	0	0	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

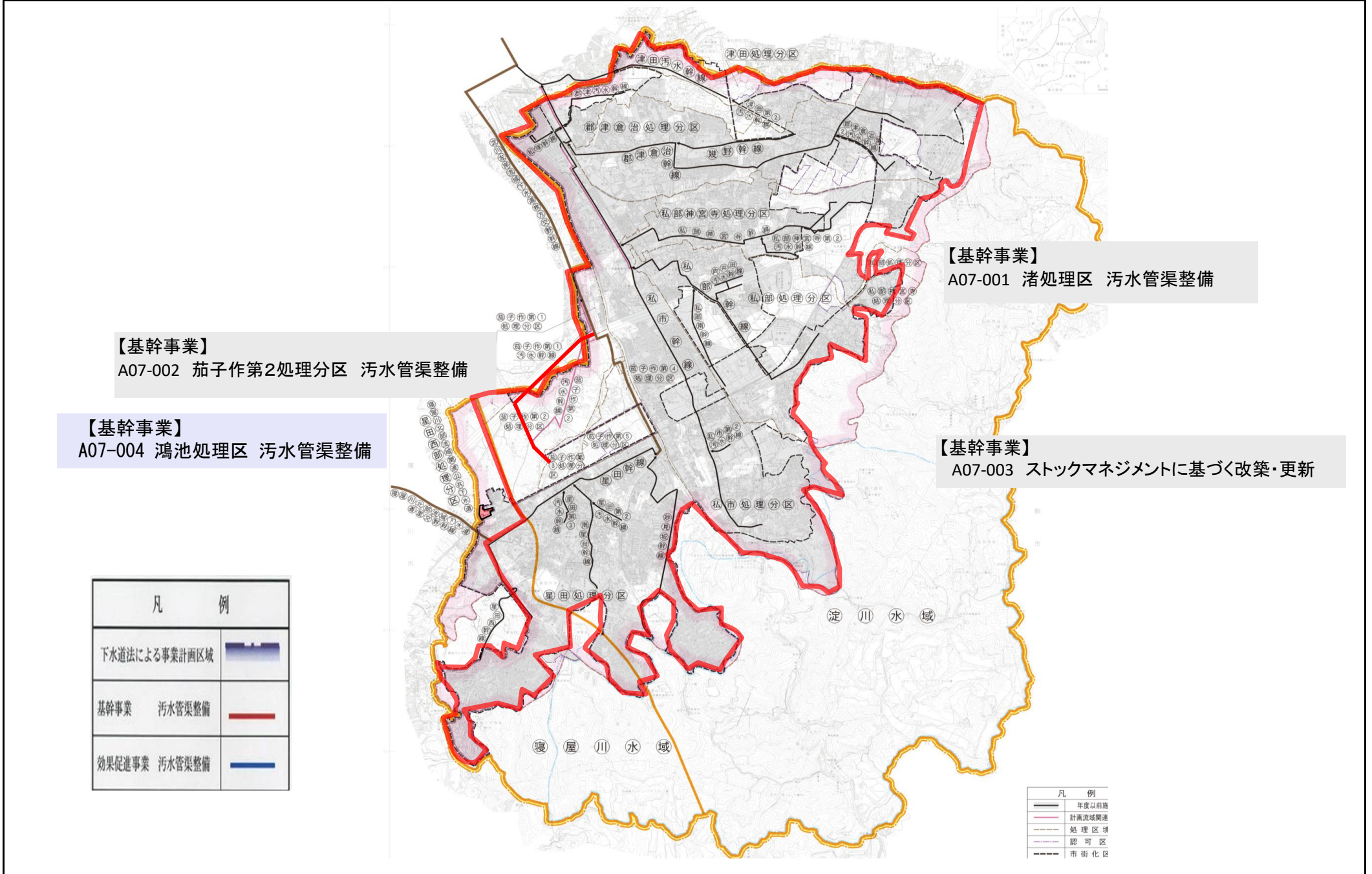
事前評価チェックシート

計画の名称： 交野市域の快適な暮らしを実現する下水道整備の推進（その3）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 基本方針との適合等 1) 本市の総合計画と適合している。	○
I. 目標の妥当性 都市再生基本方針との適合等 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 1) 事業実施の要望がある。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○

(参考様式 3)

計画の名称	交野市域の快適な暮らしを実現する下水道整備の推進 (その3)		
計画の期間	令和2年度 ~ 令和6年度 (5年間)	交付対象	大阪府 交野市



【基幹事業】
A07-002 茄子作第2処理分区 污水管渠整備

【基幹事業】
A07-001 渚処理区 污水管渠整備

【基幹事業】
A07-004 鴻池処理区 污水管渠整備

【基幹事業】
A07-003 スtockマネジメントに基づく改築・更新

凡 例	
下水道法による事業計画区域	
基幹事業 污水管渠整備	
効果促進事業 污水管渠整備	

凡 例	
	年度以前施
	計画流域関連
	処理区域
	認可区
	市街化区